平成 30 年 7 月 20 日（土）発行

港地域ささえあい講座通信　第2号

今こそ，あなたの地域デビューの時ホッとする，つながる・ささえあう港地域づくりをめざして

事務局：〒425-0042　焼津市石津港町 40-1　焼津港公民館内　Tel: 054-624-8855 Fax: 054-623-8504

世代を越えて，楽しい講座　「集める」ではなく「集まる」をめざす！
9 月開講に向けて，第 1 回実行委員会開催！！

6 月 30 日（土）に，「平成 30 年度　港地域ささえあい講座　第 1 回実行委員会」を港公民館で開催した．本講座は，港地域づくり推進会（港第 14・23 自治会による地域組織化）の福祉関連事業として，平成 28 年度より継続事業として取り組み，今年度が 3 年目となる．委員会の冒頭、講座の財源確保について，「焼津市公益活動補助金事業」に応募し，プレゼンテーション審査の結果，採用決定の報告があった．
静岡県コミュニティづくり推進協議会・コミュニティ活動集団助成事業は、2 ヶ年間の継続助成事業であることを確認した．

協議は，まず、本講座の基本方針を全実行委員が共通理解することから始めた．　≪本講座の特色≫　それは…

① 公共性…近隣住民の参加と共に，本講座を焼津市全氏に発展する
② 地域性…身近な福祉課題を学習し，地域を知る機会をつくる
③ 自律性…住民主体の実行委員会組織をもって運営する
④ 継続性…財源確保に努め，講座の意義を関係方面に呼びかける
⑤ 独自性…管内の人的・物的資源の開拓に努め，有効活用する
⑥ 先駆性…プロセスを重視し，「教育と福祉」を融合する
⑦ 発展性…生活支援研究に取り組み，支援のあり方を学び合う
⑧ その他…テキスト作成，講座報告書作成，講座通信発行

等が挙げられる．

第 1 回実行委員会では，これまで積み上げてきた，実績をもとに，今年度の講座の更なる改善点として、次のような内容を協議確認した．

- 楽しく住民主体の啓発学習の取り組みであること
- 地域課題発見と改善・解決努力による実践活動の取り組みにつなげること
- 管内介護事業所（13 箇所）との連携を確立し，身近な地域で福祉施設体験研修開拓に取り組むこと
- 情報開示に関する取り組みに努めること
- 中学校，高等学校，企業等に積極的に働きかけ，若者の積極的な参加開拓に努めること
- 生活支援研究（ワークショップ）の場を持ち，地域社会をトータルにコーディネートする技法を学ぶこと

●若者層に「港地域ささえあい講座」をいかに広報啓発できるか
情報開示に関する「IT 部会」を設置し議論を深める

常に，大きな課題として取り上げている一つに，「いかにして，若者層の地域への関心を持ち，地域参加につなげるか」である．これまで，本講座参加者募集の呼びかけは、「公民館だより」「チラシ」「講座通信の発行」による「見える化」を中心に努力してきた．昨年度の講座総括協議において、予てから，若者層とリンクしやすい IT（HP 開設）活用の具体化について提案があった，4 月 18 日の準備委員会において、平成 30 年度は、実行委員会内に「部会」を設け、具体化に向けた協議をすることを確認し、このほど「IT 部会」（現在 9 名）を設置した，これまでに 2 回の協議を重ね，「HP 立ち上げのフローチャート」をもとに，「なぜ、HP なのか」「こうしたハード面の取り組みの継続性について」「必要経費について」等,これまでの経過報告とともにこれからの具体的な取り組みについて意見を交わした．現在，団体登録書類の作成作業に入っている．

整い次第，広く住民に公表し，具体的なアクセス方法については「講座チラシ」「講座通信」等で順次お知らせをする公表していく．

今回は，本講座を全市に啓発する目的で，広報やいづ 8 月号に掲載手続きをしている．

新たな取り組み！実行委員の学びの場「生活支援研究」（ワークショップ）

これまで 2 年間の本講座の「ワークショップ」から浮き彫りになった「生活支援課題」がある．今年度は，全 8 回の実行委員会の前半 30 分間を「生活支援研究」と位置づけ，平山委員，飯嶋委員，望月委員，曽根委員を中心に，4 グループに分かれて，「生活支援課題」の改善・解決策に取り組む．

- 第 1 回　生活支援研究の位置づけ
- 第 2 回　居場所の立ち上げ
- 第 3 回　居場所の運営
- 第 4 回　買い物支援①
- 第 5 回　買い物支援②
- 第 6 回　移動支援①
- 第 7 回　移動支援②
- 第 8 回　総括

語れる環境を創り，楽しい講座をめざして　今回も“みんなで歌声喫茶”
港地域ではおなじみの　島田市在住の鈴木祥郎様とともに

この講座の大きな特色の一つ，楽しく，そして和やかな雰囲気ので「福祉を学ぶ」試み．今年度は，長年，学校教育領域でご活躍され，焼津市内の学校にもご勤務された，島田市の鈴木祥郎様をお迎えして，毎回，講座開会前の 30 分は，自由な参加のもとで，鈴木様の巧みなリードで，幅広いレパートリーから，和やかなひと時を演出していただきます．ぜひ，お楽しみに．

【第 2 回実行委員会開催のご案内】

- 開催日時：平成 30 年 7 月 28 日（土）19:00～20:30
- 開催会場：港公民館 2F 会議室
- 協議内容：(1) 生活支援研究（ワークショップ），(2) 経過報告，(3) 講座の組み立てについて
  (4) 講座の運営展開について，(5) 広報啓発について（参加者募集開始）
  (6) 今後の事業の展開について

平成 30 年度　港地域ささえあい講座プロセス（06/30～07/28）

06/30　第 1 回実行委員会開催（22 名出席）
今年度の講座テキスト編集に関する検討
「講座通信第 2 号」編集協議

07/03　欠席委員への資料提供と協議事項の伝達／島田市・鈴木祥郎先生に協力依頼文書送付
協力団体等との連絡調整／講師依頼と具体的な講座内容検討協議・連絡調整（レジメ作成依頼）
関係機関，団体，施設との連絡調整（後援依頼文書送付）

07/04　HP 立ち上げのための書類提出／「生活支援研究」の展開検討（ｸﾞﾙｰﾌﾟ分け，課題設定，展開方法）

07/13　第 3 回 IT 部会開催

07/15　広報啓発検討（IT 関連，公民館だより，自治会広報誌，広報やいづ掲載…etc.）
港公民館事務局との連絡調整（当日のレジメ，関連資料の検討及び作成作業）

07/16　管内福祉事業所関係者との連絡調整／教育関係領域への情報提供と参加者取りまとめ検討

07/18　地域支援及び生活支援研究課題への取り組み検討 全 4 回の講座展開表の検討と講師交渉

07/28　第 2 回実行委員会開催